

第2章 調査結果の概要

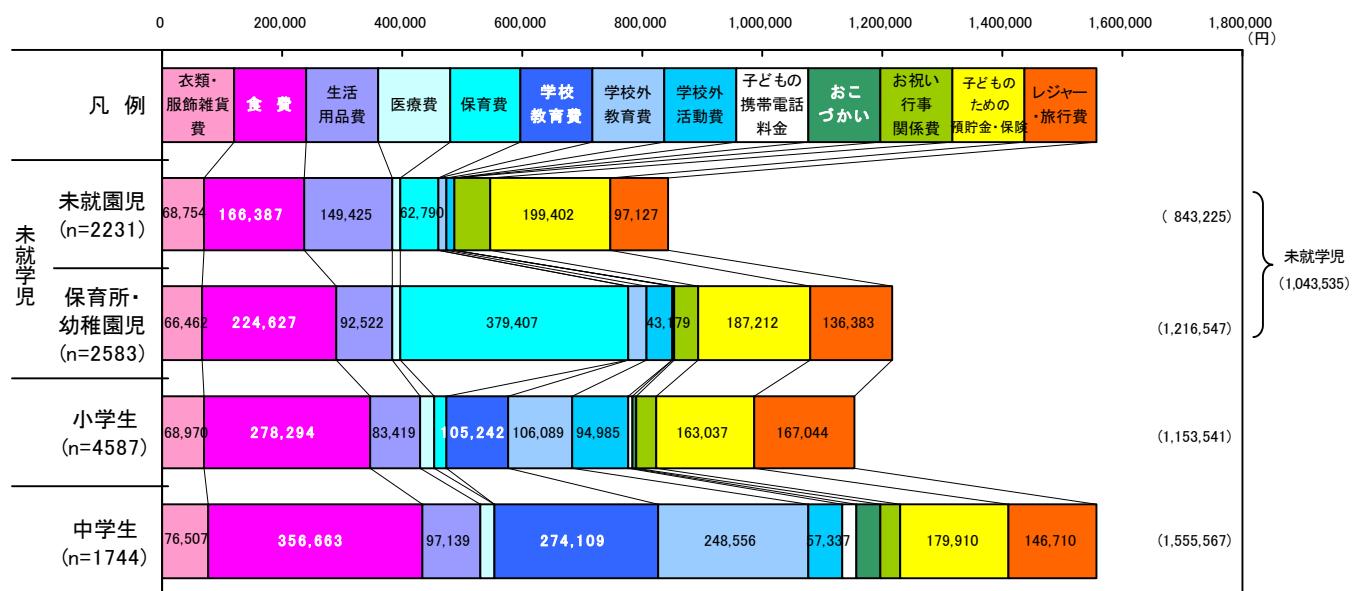
1. 調査結果の概要

(1) 就学区分別、年齢・学年別にみた年間子育て費用額

子育て費用が最もかかるのは「中学生」で、未就学児の約1.5倍

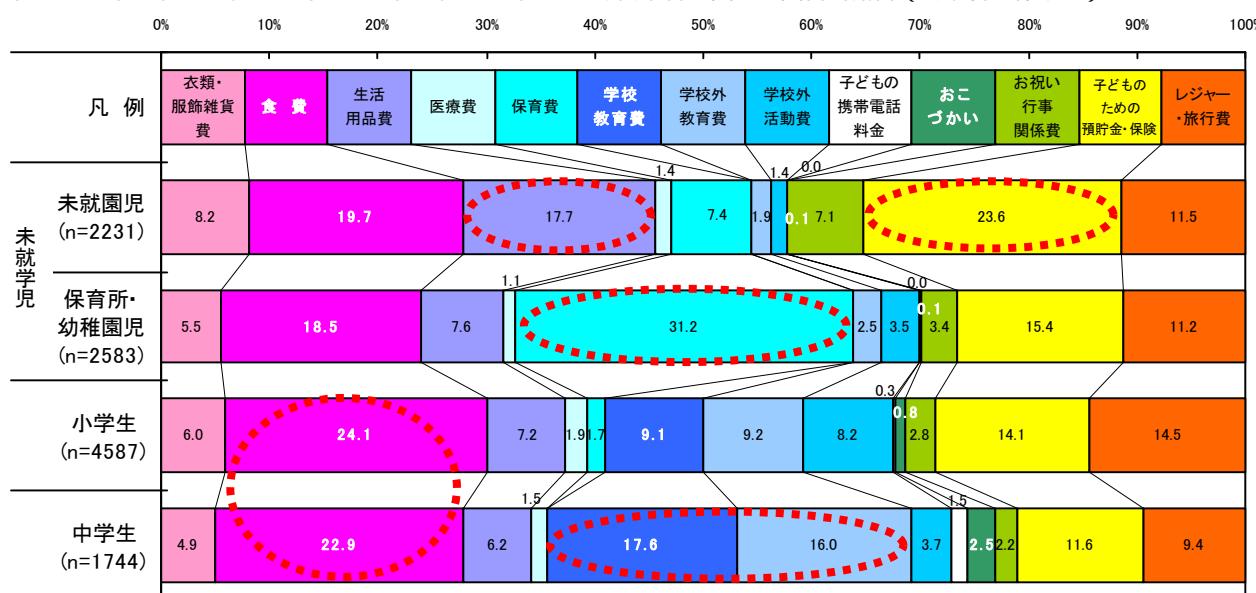
- 未就学児の一人当たり年間子育て費用総額は1,043,535円。未就学児のうち、未就園児では一人当たり843,225円。保育所・幼稚園児では約37万円多くなり、一人当たり1,216,547円。
- 小学生は一人当たり1,153,541円とむしろ保育所・幼稚園児よりやや少なくなるが、中学生では約40万円多くなり一人当たり1,555,567円。未就学児の約1.5倍となる。
- 子育て費用の内訳で就学区分ごとに比重の高い費目は、未就園児は「子どものための預貯金・保険」「生活用品費」、保育所・幼稚園児は「保育費」、小・中学生は「食費」、中学生は「学校教育費」「学校外教育費」の比重も高い。

図表1-1. 第1子の就学区分別にみた第1子一人当たりの年間子育て費用総額(対象者全体平均)



子育て費用は第1子の子育てにかかった金額で、上記は対象者全体による平均値
グラフ右の()内は第1子にかかった年間子育て費用総額

図表1-2. 第1子の就学区分別にみた第1子一人当たりの年間子育て費用の費目別割合(対象者全体平均)

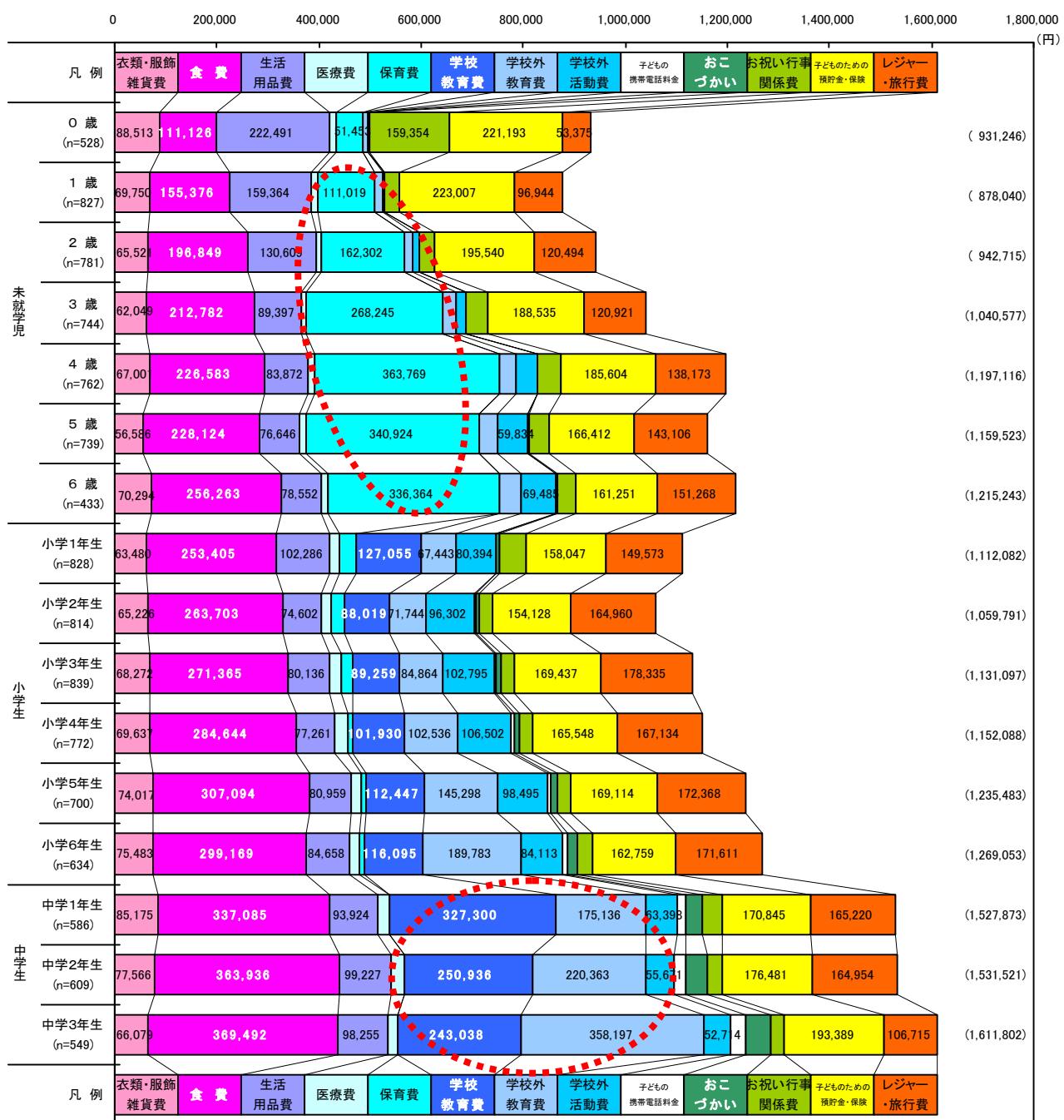


上記は子育て費用総額に占める中分類費目別の割合

就学前は「保育費」負担が大。小学生で大幅増減はないが、中学生では「教育費」が増大

- 1歳以上の未就学児は「保育費」の支出が目立ち、3歳で年間20万円超、4～6歳は年間30万円超。「保育費」の負担増が子育て費用総額の増加につながっている。
- 小学生になると「学校教育費」がかかるようになるが、未就学児の「保育費」に比べると支出額は少ない。
- 一方、中学生は小学生に比べて「学校教育費」が高額になり、中学1年生で年間約33万円、同2・3年生は年間約25万円。「学校外教育費」も1学年ごとに多くなり、中学3年生では年間約36万円となる。
- 「子どものための預貯金・保険」については、どの年齢・学年においても一定の額を支出している。

図表1-3. 第1子の年齢・学年別にみた第1子一人当たりの年間子育て費用額(対象者全体平均)

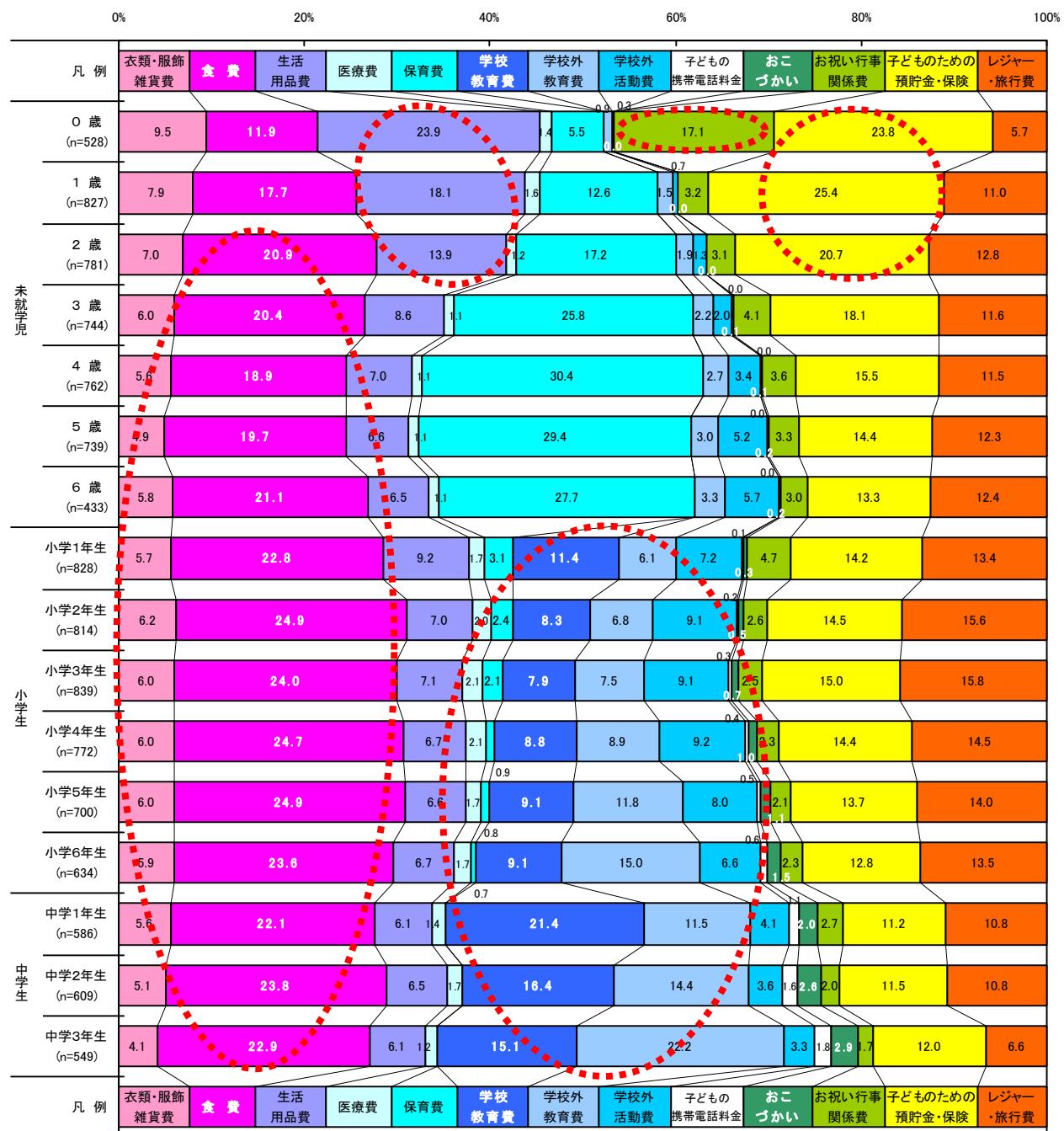


子育て費用は第1子の子育てにかかった金額で、未就学児は1歳階級の年齢ごとに、小・中学生は1学年ごとに集計
上記は対象者全体による平均値
グラフ右の()内は第1子にかかった年間子育て費用総額

0～2歳は「生活用品費」の支出割合が高い

- 「衣類・服飾雑貨費」「食費」の支出割合は、2歳以上で大きく変動せずほぼ一定。
- 0～2歳は、他の層に比べて「生活用品費」の支出割合が高い。これはおむつなど消耗品の消費が多いいためと考えられる。また、「子どものための預貯金・保険」の支出割合も高い。
- 0歳は出産祝い(内祝い、宮参り等)に関する支出があるため、「お祝い行事関係費」の支出割合が高い。
- 中学生になると「学校教育費」の支出割合が高くなり、小・中学生とも学年が上がるにつれて「学校外教育費」の支出割合が高くなっている。

図表1-4. 第1子の年齢・学年別にみた第1子一人当たりの年間子育て費用の費目別割合(対象者全体平均)



上記は年齢・学年ごとの子育て費用総額に占める中分類費目別の割合

(2) 年間子育て費用額の費目別ランキング

未就園児にかかる子育て費用の支出額トップは「子どものための預貯金」

- 未就園児一人当たりの年間子育て費用のトップは、中分類で「子どものための預貯金・保険」、小分類では「預貯金」。小分類では次いで「家庭内での食事代、弁当材料費（内食費）」「生活消耗品」が続く。

保育所・幼稚園児にかかる子育て費用の支出額トップは「保育費」

- 保育所・幼稚園児一人当たりの年間子育て費用のトップは、中分類で「保育費」、小分類では「保育所・幼稚園等の保育料、月謝、給食費など」。

図表2-1. 第1子の就学区分にみた第1子一人当たりの年間子育て費用額のランキング（対象者全体平均）

(円)

未就園児 (n=2231)		保育所・幼稚園児 (n=2583)	
中分類	1位 L 子どものための預貯金・保険 199,402	1位 E 保育費 379,407	
	2位 B 食費 166,387	2位 B 食費 224,627	
	3位 C 生活用品費 149,425	3位 L 子どものための預貯金・保険 187,212	
	4位 M レジャー・旅行費 97,127	4位 M レジャー・旅行費 136,383	
	5位 A 衣類・服飾雑貨費 68,754	5位 C 生活用品費 92,522	
	6位 E 保育費 62,790	6位 A 衣類・服飾雑貨費 66,462	
	7位 K お祝い行事関係費 59,882	7位 H 学校外活動費 43,179	
	8位 G 学校外教育費 15,635	8位 K お祝い行事関係費 41,066	
	9位 D 医療費 11,867	9位 G 学校外教育費 30,784	
	10位 H 学校外活動費 11,449	10位 D 医療費 13,462	
	11位 J おこづかい 487	11位 J おこづかい 1,318	
	12位 I 子どもの携帯電話料金 21	12位 I 子どもの携帯電話料金 127	
	- F 学校教育費 -	- F 学校教育費 -	
小分類（上位30費目）	1位 L1 預貯金 138,421	1位 E3 保育所・幼稚園等の保育料、月謝、給食費など 308,951	
	2位 B1 家庭内での食事代、弁当材料費 105,695	2位 B1 家庭内での食事代、弁当材料費 131,682	
	3位 C1 生活消耗品 72,431	3位 L1 預貯金 116,690	
	4位 M2 子どもとの宿泊を伴う旅行費 67,373	4位 M2 子どもとの宿泊を伴う旅行費 91,837	
	5位 L2 各種保険 60,981	5位 L2 各種保険 70,521	
	6位 A1 衣類、下着類 52,444	6位 B2 外食費 55,669	
	7位 E3 保育所・幼稚園等の保育料、月謝、給食費など 35,890	7位 A1 衣類、下着類 45,075	
	8位 B2 外食費 33,550	8位 M1 子どもとの日帰りレジャー費 44,546	
	9位 M1 子どもとの日帰りレジャー費 29,755	9位 B3 おやつ、間食代 37,276	
	10位 K1 出産祝い関係費 28,856	10位 C1 生活消耗品 34,428	
	11位 C6 子ども用生活用品・用具 28,089	11位 H1 学習塾以外の習い事の月謝等 32,855	
	12位 B3 おやつ、間食代 27,141	12位 E1 保育所・幼稚園等の入園初期費用 21,279	
	13位 C5 おもちゃ・ゲーム類、携帯電子機器類 13,559	13位 K4 季節行事 17,004	
	14位 K4 季節行事 13,326	14位 E4 保育所・幼稚園の行事・教材費 16,804	
	15位 E1 保育所・幼稚園等の入園初期費用 12,865	15位 E5 一時保育料、ベビーシッターライドなど 16,643	
	16位 C7 子ども用家具・家電 12,057	16位 E2 保育所・幼稚園等の入園準備費 15,731	
	17位 K3 誕生日祝い 10,658	17位 A2 靴、カバン類 13,663	
	18位 G3 通信教育・教材学習費 9,684	18位 C6 子ども用生活用品・用具 13,216	
	19位 C3 マンガ・雑誌・書籍・絵本 9,355	19位 K2 入園・入学・卒園・卒業関係お祝い費 11,594	
	20位 H1 学習塾以外の習い事の月謝等 9,219	20位 K3 誕生日祝い 11,127	
	21位 A2 靴、カバン類 8,861	21位 C5 おもちゃ・ゲーム類、携帯電子機器類 10,948	
	22位 D1 保健・医療機関窓口での支払額 8,561	22位 G3 通信教育・教材学習費 10,234	
	23位 A3 その他身の回り品 7,450	23位 C3 マンガ・雑誌・書籍・絵本 10,170	
	24位 C8 子ども用寝具 7,435	24位 C7 子ども用家具・家電 9,764	
	25位 K2 入園・入学・卒園・卒業関係お祝い費 7,042	25位 G2 学習塾費 9,212	
	26位 E5 一時保育料、ベビーシッターライドなど 6,469	26位 D1 保健・医療機関窓口での支払額 8,703	
	27位 E2 保育所・幼稚園等の入園準備費 5,094	27位 A3 その他身の回り品 7,724	
	28位 C4 CD・DVD、ビデオ 4,705	28位 G5 その他学校外学習費 6,939	
	29位 G1 家庭内学習用図書費 2,562	29位 H2 習い事の用具・用品費 6,166	
	30位 E4 保育所・幼稚園の行事・教材費 2,471	30位 C4 CD・DVD、ビデオ 5,373	

子育て費用は第1子の子育てにかかった金額で、上記は対象者全体による平均値

「J. おこづかい」「I. 子どもの携帯電話料金」は小分類と中分類での集計結果が同じであるため、両方のランキングに含めた

小学生にかかる子育て費用の支出額トップは「内食費」

- 小学生一人当たりの年間子育て費用のトップは、中分類で「食費」、小分類では「家庭内の食事代、弁当材料費（内食費）」。小分類では次いで「子どもの宿泊を伴う旅行費（家族旅行や帰省旅行を含む）」が続く。

中学生にかかる子育て費用の支出額トップも「内食費」、2位は「学習塾費」

- 中学生一人当たりの年間子育て費用のトップは、中分類で「食費」、小分類では「家庭内の食事代、弁当材料費（内食費）」。小分類では次いで「学習塾費」が続く。

図表2-2. 第1子の就学区分にみた第1子一人当たりの年間子育て費用額のランキング（対象者全体平均）

(円)

小 学 生 (n=4587)		中 学 生 (n=1744)		
中 分 類	1位 B 食 費	278,294	1位 B 食 費	356,663
	2位 M レジャー・旅行費	167,044	2位 F 学校教育費	274,109
	3位 L 子どものための預貯金・保険	163,037	3位 G 学校外教育費	248,556
	4位 G 学校外教育費	106,089	4位 L 子どものための預貯金・保険	179,910
	5位 F 学校教育費	105,242	5位 M レジャー・旅行費	146,710
	6位 H 学校外活動費	94,985	6位 C 生活用品費	97,139
	7位 C 生活用品費	83,419	7位 A 衣類・服飾雑貨費	76,507
	8位 A 衣類・服飾雑貨費	68,970	8位 H 学校外活動費	57,337
	9位 K お祝い行事関係費	31,974	9位 J おこづかい	39,022
	10位 D 医療費	21,791	10位 K お祝い行事関係費	33,539
	11位 E 保育費	19,268	11位 I 子どもの携帯電話料金	23,453
	12位 J おこづかい	9,605	12位 D 医療費	22,624
	13位 I 子どもの携帯電話料金	3,823	- E 保育費	-
小 分 類 (上位30費目)	1位 B1 家庭内の食事代、弁当材料費	166,423	1位 B1 家庭内の食事代、弁当材料費	229,540
	2位 M2 子どもの宿泊を伴う旅行費	114,779	2位 G2 学習塾費	141,575
	3位 L1 預貯金	91,847	3位 M2 子どもの宿泊を伴う旅行費	106,620
	4位 L2 各種保険	71,190	4位 L2 各種保険	90,318
	5位 B2 外食費	70,713	5位 L1 預貯金	89,592
	6位 H1 学習塾以外の習い事の月謝等	70,126	6位 B2 外食費	74,209
	7位 M1 子どもの日帰りレジャー費	52,265	7位 F2 国立・私立学校の授業料	65,582
	8位 G2 学習塾費	50,764	8位 G5 その他学校外学習費	60,131
	9位 A1 衣類、下着類	45,843	9位 B3 おやつ、間食代	52,914
	10位 F4 学校給食費	43,462	10位 A1 衣類、下着類	50,886
	11位 B3 おやつ、間食代	41,158	11位 M1 子どもの日帰りレジャー費	40,090
	12位 G5 その他学校外学習費	25,837	12位 F4 学校給食費	39,315
	13位 C1 生活消耗品	21,670	13位 J おこづかい	39,022
	14位 G3 通信教育・教材学習費	20,884	14位 F6 修学旅行、林間・臨海学校、遠足などの費用	38,365
	15位 E6 学童保育費	19,268	15位 H1 学習塾以外の習い事の月謝等	33,917
	16位 D1 保健・医療機関窓口での支払額	16,006	16位 F8 制服、通学用品費	32,659
	17位 F8 制服、通学用品費	15,174	17位 G3 通信教育・教材学習費	29,060
	18位 K4 季節行事	14,528	18位 C1 生活消耗品	28,180
	19位 A2 靴、カバン類	14,501	19位 F7 課外クラブ活動費	23,546
	20位 H2 習い事の用具・用品費	11,709	20位 I 子どもの携帯電話料金	23,453
	21位 C3 マンガ・雑誌・書籍・絵本	11,435	21位 F1 国立・私立学校の入学初期費用	22,038
	22位 C7 子ども用家具・家電	11,372	22位 F5 学級費、生徒会費、PTA会費等	21,055
	23位 K3 誕生日祝い	11,140	23位 D1 保健・医療機関窓口での支払額	16,747
	24位 C5 おもちゃ・ゲーム類、携帯電子機器類	10,854	24位 F10 学校教材費	15,018
	25位 F5 学級費、生徒会費、PTA会費等	10,078	25位 A2 靴、カバン類	14,399
	26位 F6 修学旅行、林間・臨海学校、遠足などの費用	10,018	26位 K4 季節行事	13,644
	27位 C2 文房具、図画工作用品費	9,839	27位 C5 おもちゃ・ゲーム類、携帯電子機器類	13,582
	28位 J おこづかい	9,605	28位 C3 マンガ・雑誌・書籍・絵本	12,757
	29位 C6 子ども用生活用品・用具	8,918	29位 K3 誕生日祝い	11,653
	30位 F10 学校教材費	8,664	30位 G1 家庭内学習用図書費	11,368

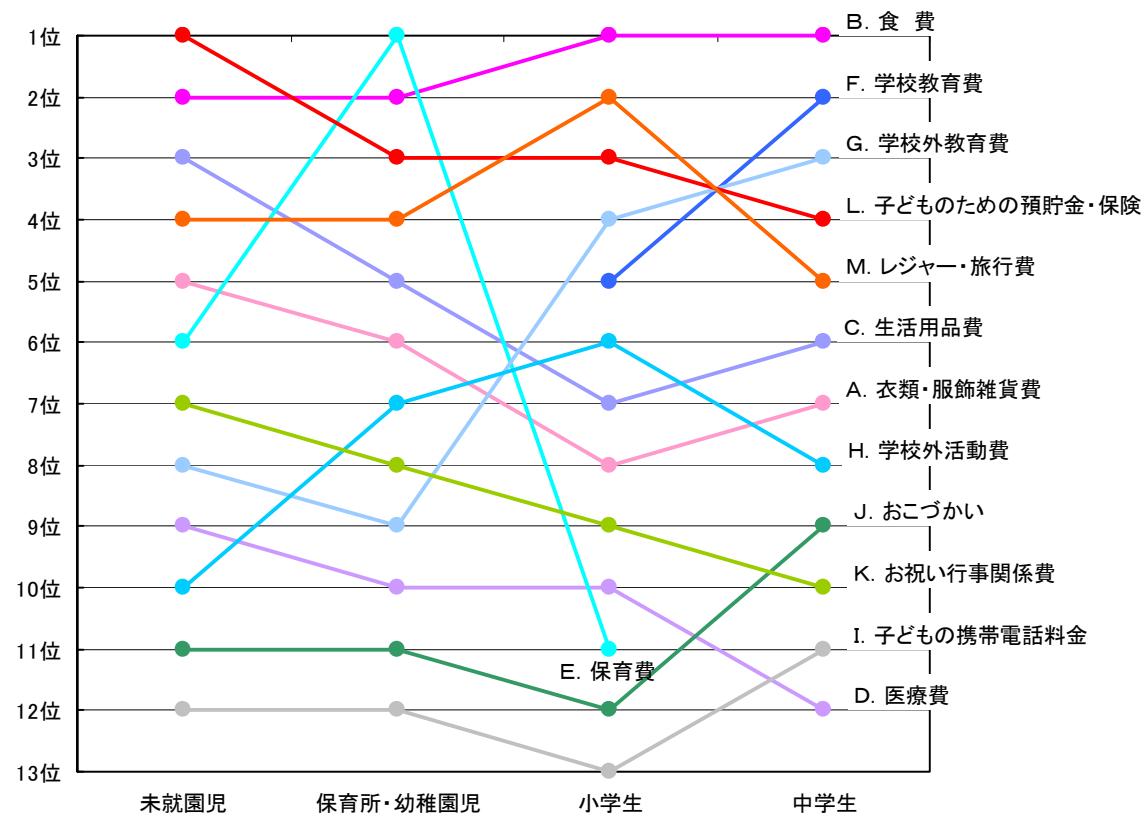
子育て費用は第1子の子育てにかかった金額で、上記は対象者全体による平均値

「J. おこづかい」「I. 子どもの携帯電話料金」は小分類と中分類での集計結果が同じであるため、両方のランキングに含めた

「保育費」は保育所・幼稚園児、「学校教育費」「学校外教育費」は中学生で支出順位が上がる

- 中分類費目支出額の大きさの順位変化を就学区分別にみると、「保育費」は未就園児では6位だが、保育所・幼稚園児で1位となり、小学生では11位まで下がっている。
- 「学校外教育費」は保育所・幼稚園児で9位だが、小学生で4位、中学生で3位と上がっている。「学校教育費」も小学生の5位から、中学生は2位まで上がっている。
- その他、就学区分が高くなるにつれて支出額の大きさの順位が上がる傾向となるのは「おこづかい」「子どものための携帯電話料金」。反対に順位が下がる傾向がみられるのは「子どものための預貯金・保険」「お祝い行事関係費」「医療費」

図表2-3. 第1子の就学区分にみた年間子育て費用額・中分類費目における支出額の順位の変化

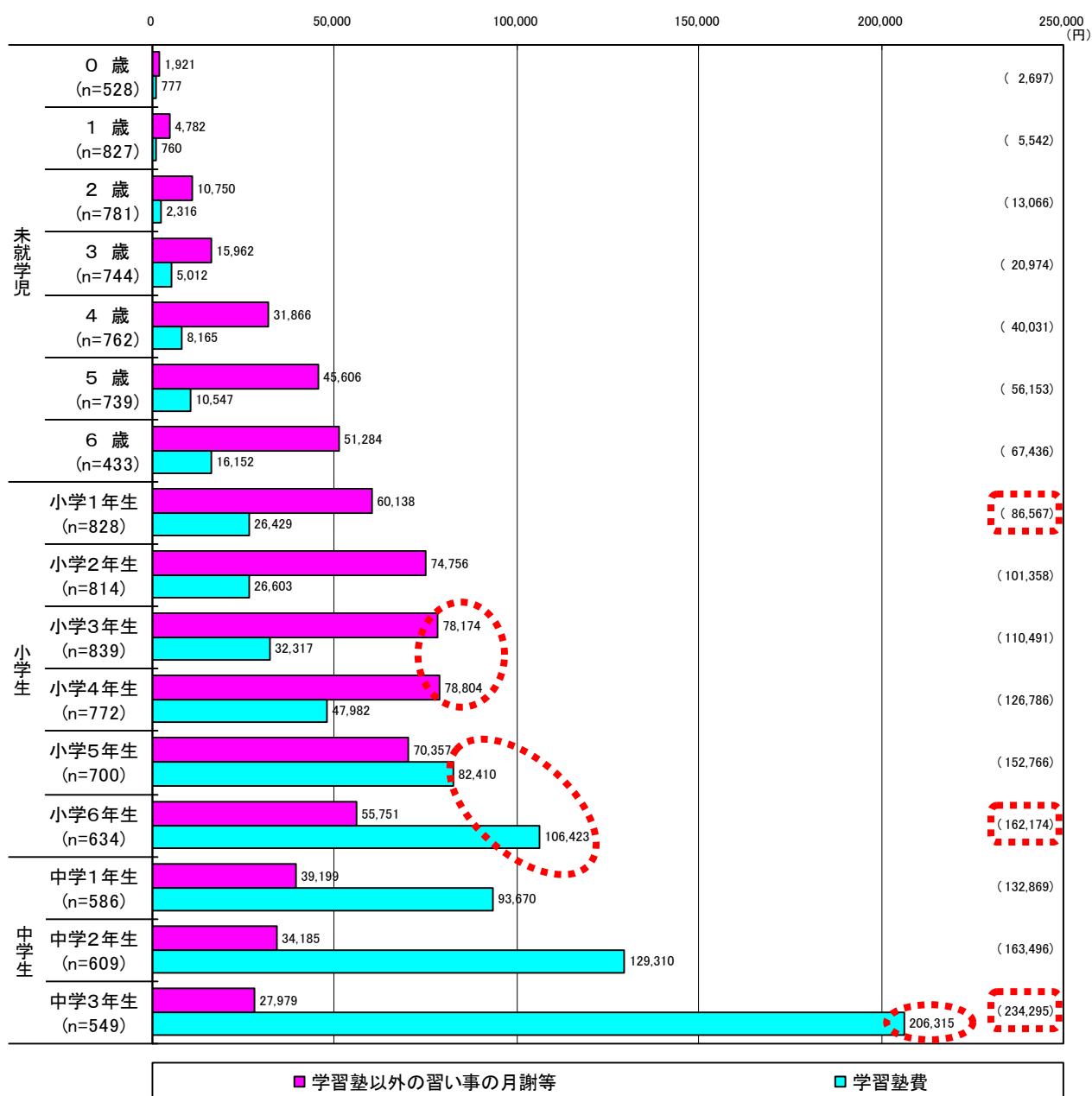


(3) 年齢・学年で支出の変動が大きい学校外活動費(習い事の月謝等)と学校外教育費(学習塾費)

習い事の月謝等は小学3～4年生、学習塾費は小学5～6年生・中学3年生で支出額が高い

- 「学習塾以外の習い事の月謝等」の支出額は4歳頃から多くなり始め、小学3年生の年間78,174円、小学4年生の年間78,804円をピークに以降は減少。
- 「学習塾費」の支出額は小学1年生から多くなり始め、中学受験を控えた子どもも出てくる小学5～6年生で急増。次いで高校受験前の中学3年生で一気に高額となり、一人当たり年間206,315円となる。
- 「学習塾以外の習い事の月謝等」と「学習塾費」の一人当たり合計額は、小学1年生で年間86,567円、小学6年生では約1.9倍の年間162,174円、中学3年生では約2.7倍の年間234,295円となる。

図表3. 第1子の年齢・学年別にみた第1子一人当たりの「習い事の月謝等」と「学習塾費」支出額(対象者全体平均)



上記は第1子にかかった金額

上記は対象者全体による平均値

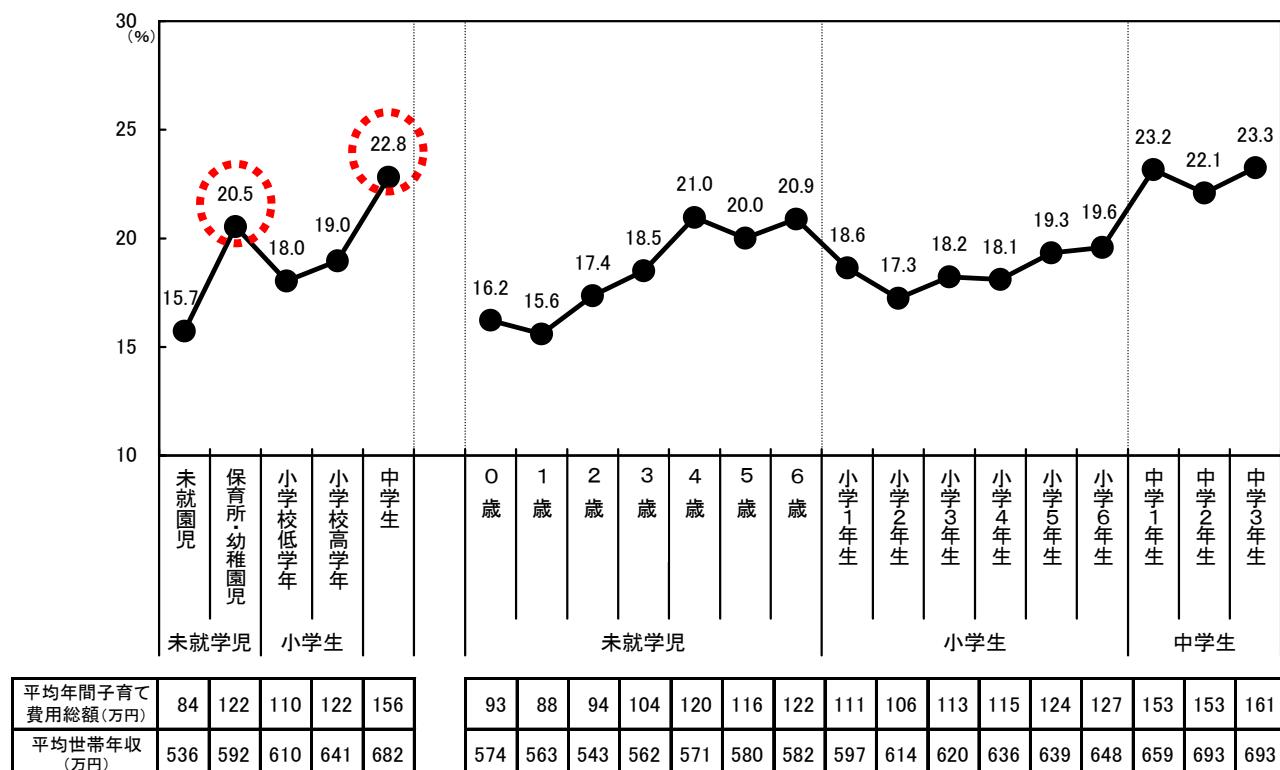
グラフ右の()内は第1子にかかった「学習塾以外の習い事の月謝等」と「学習塾費」の合計支出額(年額)

(4) 世帯年収別にみた就学区分ごとの年間子育て費用額の特徴

家計負担割合が高いとみられる子育て費用は、「未就学児の保育費」と「中学生の教育費」

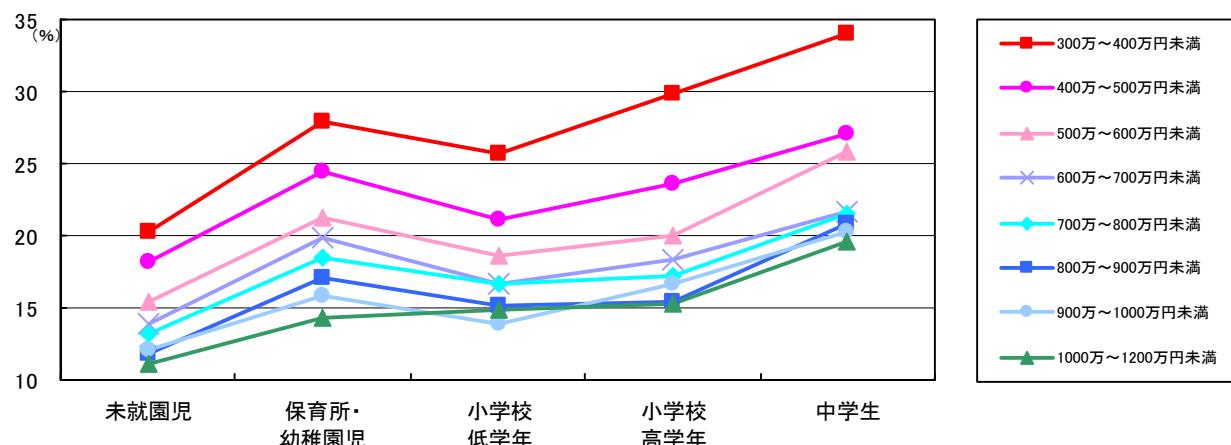
- 平均世帯年収に占める年間子育て費用総額の割合は中学生が最も高く、次いで保育所・幼稚園児、小学生となる。未就園児は他の就学区分より、平均世帯年収に占める年間子育て費用総額の割合が低い。
- 特に保育所・幼稚園児と中学生では2割を超えており、前者は「保育費」、後者は「学校教育費」と「学校外教育費」の支出額の高さが影響しているとみられる。
- 参考として、世帯年収区分ごとに試算した年間子育て費用総額の割合をみると、世帯年収が低いほど負担割合が高い傾向がみられる。

図表4-1. 第1子の就学区分、年齢・学年別にみた平均世帯年収に占める第1子一人当たりの年間子育て費用総額の割合



上記グラフの割合 = 就学区分または年齢・学年ごとの年間子育て費用総額 / 就学区分または年齢・学年ごとの平均世帯年収 × 100

参考 . 就学区分別にみた世帯年収階級ごとの世帯年収(中央値)に占める第1子一人当たりの年間子育て費用総額の割合



年間子育て費用総額の割合を算出するための世帯年収階級ごとの世帯年収は、各世帯年収階級の金額の範囲の中央値（例：300万～400万円未満であれば350万円）とした

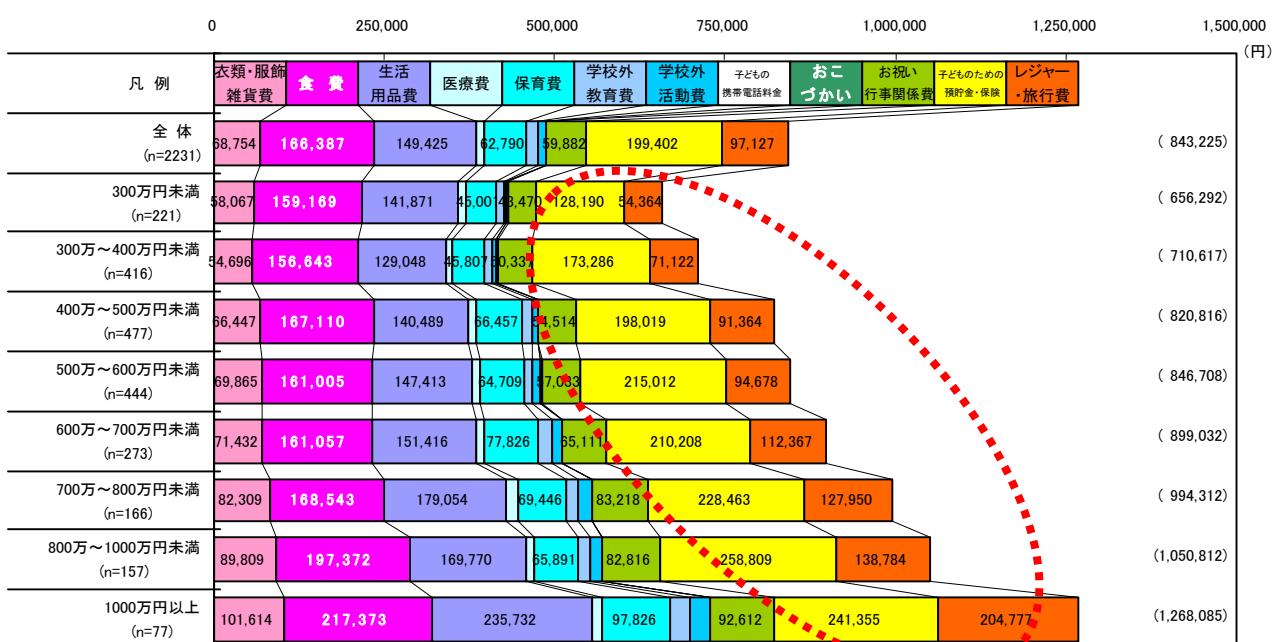
未就園児は、世帯年収が高いほど「子どものための預貯金・保険」の支出額が増える

- 未就園児の子育て費用を費目別にみると、世帯年収が高くなても「衣類・服飾雑貨費」「食費」の支出額は大差ないが、「子どものための預貯金・保険」「レジャー・旅行費」の支出額は増加する傾向がみられる。

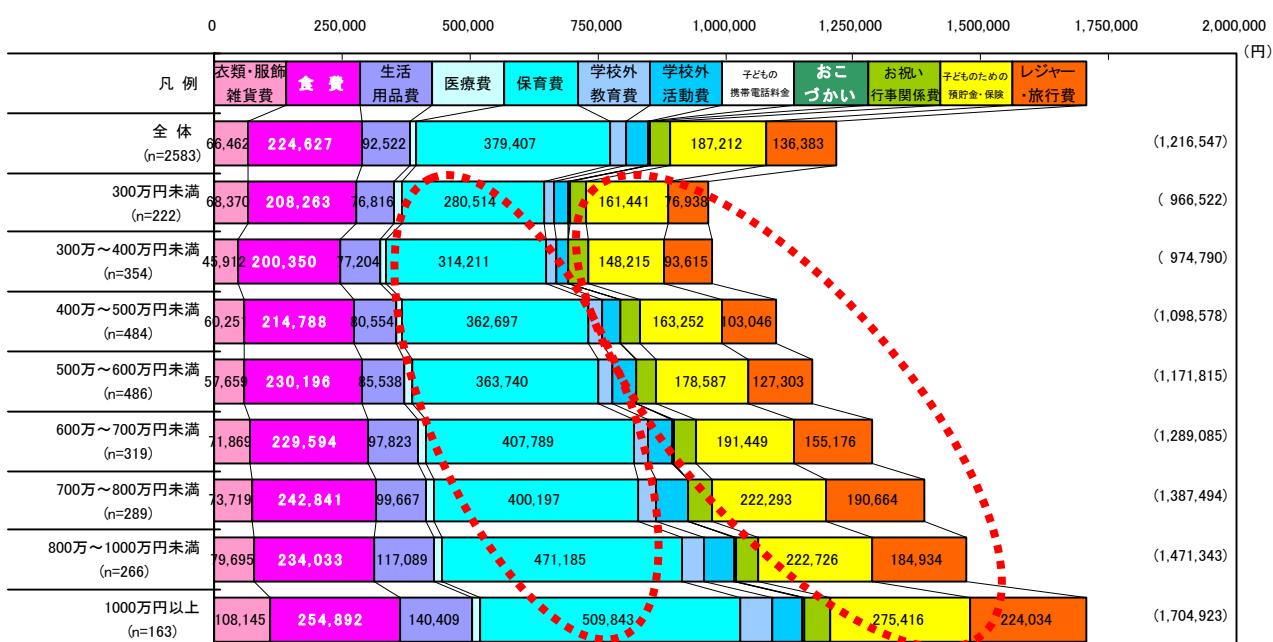
保育所・幼稚園児は、世帯年収が高いほど「保育費」の支出額が増える

- 保育所・幼稚園児の子育て費用を費目別にみると、世帯年収が高くなるほど「保育費」が増加する傾向がみられる。また、「子どものための預貯金・保険」「レジャー・旅行費」も微増傾向がみられる。

図表4-2. 世帯年収別にみた「未就園児」第1子一人当たりの年間子育て費用額(対象者全体平均)



図表4-3. 世帯年収別にみた「保育所・幼稚園児」第1子一人当たりの年間子育て費用額(対象者全体平均)



子育て費用は第1子の子育てにかかった金額

グラフ右の()内は第1子にかかった年間子育て費用総額

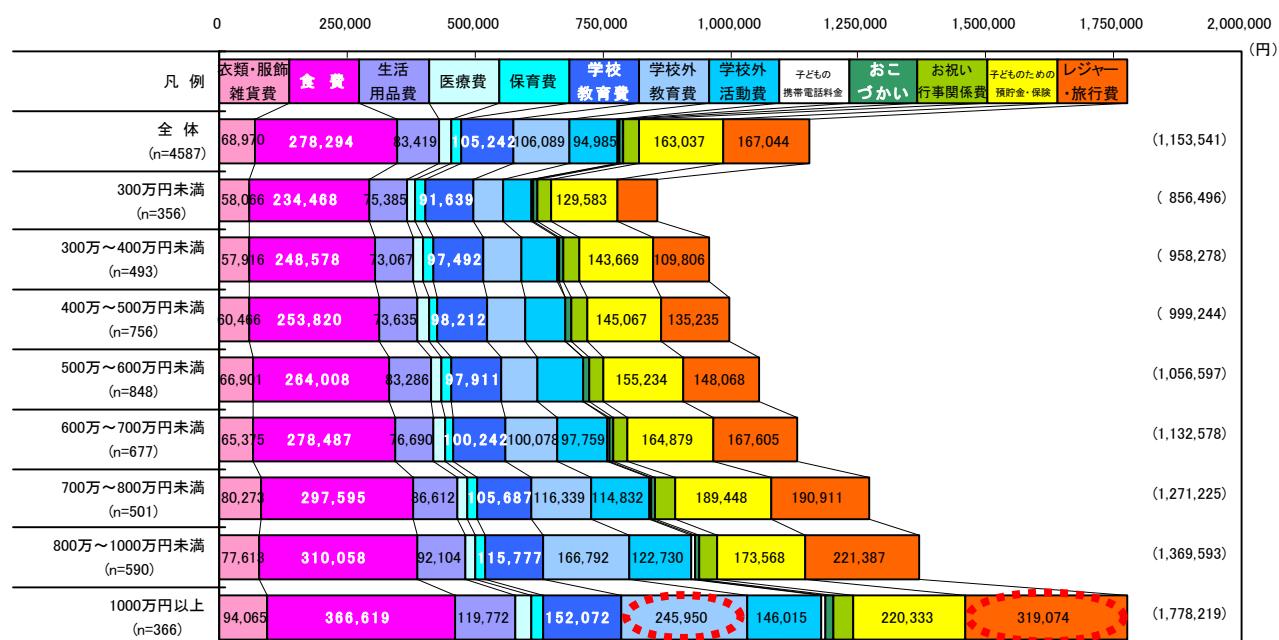
小学生は、世帯年収 1000 万円以上で「レジャー・旅行費」「学校外教育費」が大きく増加

- 小学生の子育て費用を費目別にみると、世帯年収が高くなるほど「食費」「学校外教育費」「学校外活動費」「子どものための預貯金・保険」「レジャー・旅行費」の支出額が増加。特に世帯年収 1000 万円以上では「レジャー・旅行費」「学校外教育費」が急増している。

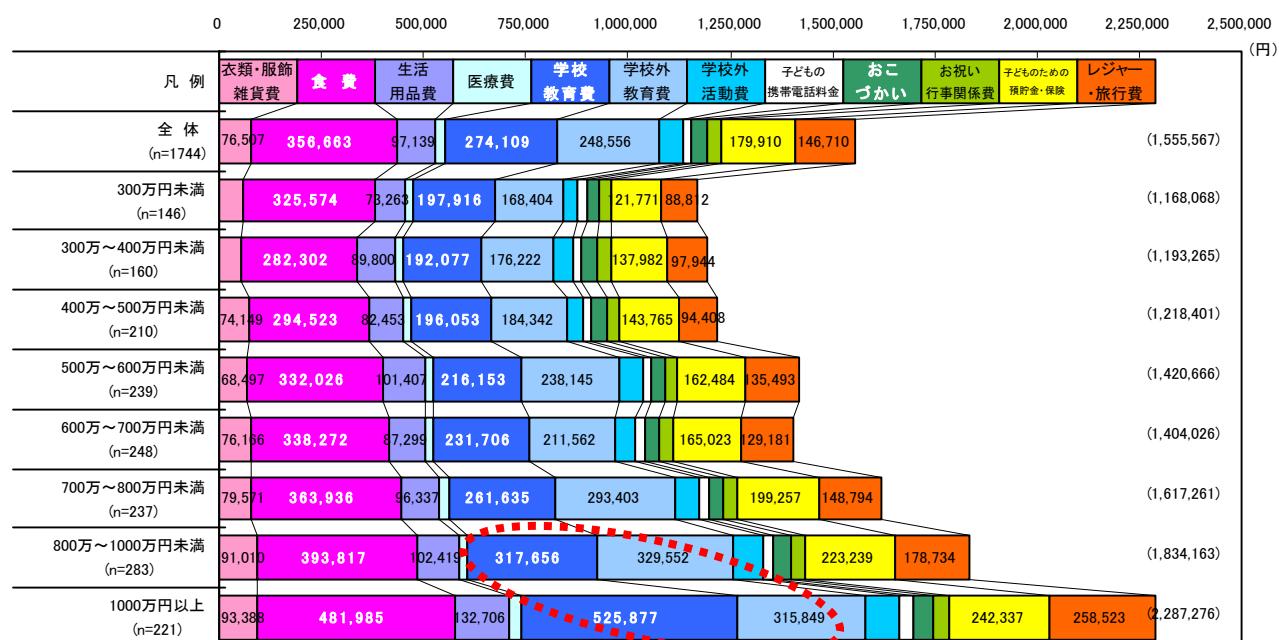
中学生は、世帯年収 800 万円以上で「学校教育費」「学校外教育費」が大きく増加

- 中学生の子育て費用額を費目別にみると、世帯年収が高くなるほど「食費」「学校教育費」「学校外教育費」の支出額が増加。特に世帯年収 800 万円以上では「学校教育費」「学校外教育費」が急増している。

図表 4-4. 世帯年収別にみた「小学生」第 1 子一人当たりの年間子育て費用額（対象者全体平均）



図表 4-5. 世帯年収別にみた「中学生」第 1 子一人当たりの年間子育て費用額（対象者全体平均）



子育て費用は第 1 子の子育てにかかった金額

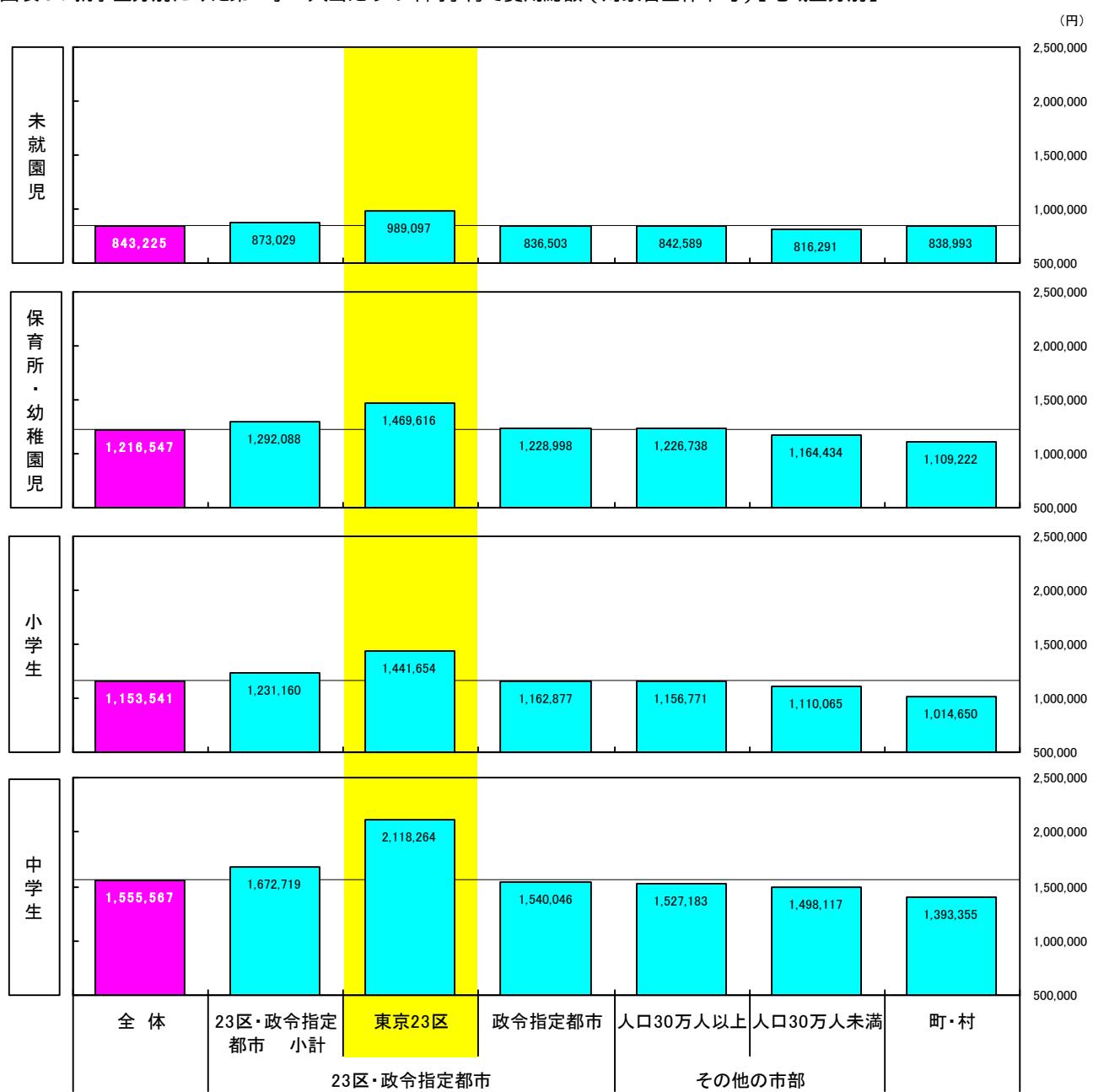
グラフ右の()内は第 1 子にかかった年間子育て費用総額

(5) 地域区分別にみた年間子育て費用総額

どの就学区分でも、東京 23 区の年間子育て費用総額が突出している

- 東京 23 区の年間子育て費用総額が他の地域を圧倒。就学区分が高くなるほど他の地域との差が拡がり、中学生では年間で約 58~72 万円の差となっている。
- 各就学区分とも、政令指定都市とその他の市部の年間子育て費用総額はほとんど変わらない。
- 町・村は、保育所・幼稚園児までは政令指定都市やその他の市部との差が少ないが、小学生以上になると年間子育て費用総額はやや低くなっている。

図表5. 就学区分別にみた第1子一人当たりの年間子育て費用総額(対象者全体平均)【地域区分別】



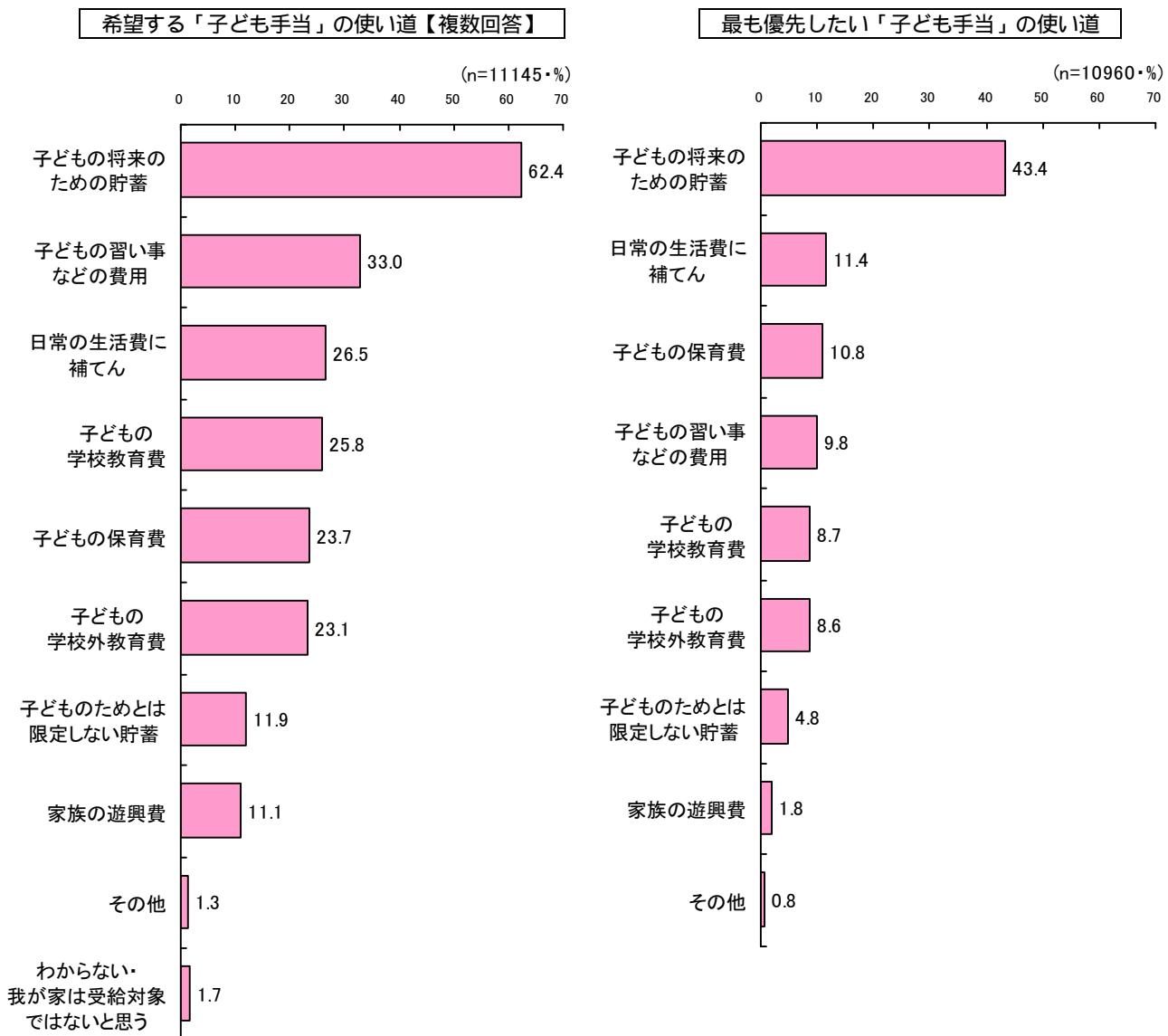
(6) 子ども手当の使い道について

最も優先したい子ども手当の使い道は、「子どもの将来のための貯蓄」が4割強

- 子ども手当の使い道について複数回答した中で、さらに最も優先したい使い道についてみると、「子どもの将来のための貯蓄」が43.4%、次いで「日常の生活費に補てん」11.4%、「子どもの保育費」10.8%が続いている。

図表6-1. 希望する「子ども手当」の使い道

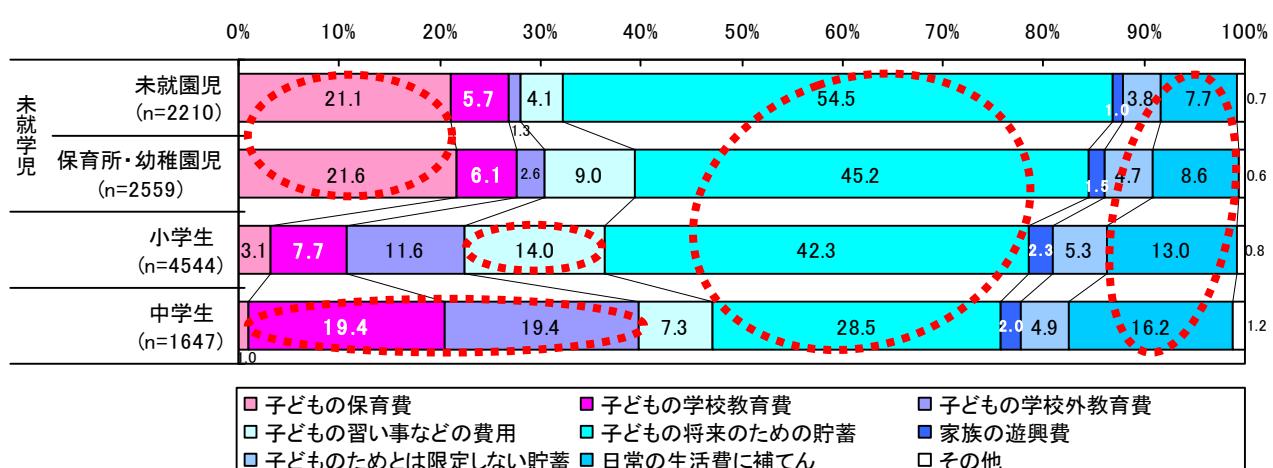
Q32.あなたは、政府が推し進める「子ども手当」(中学校修了までの子どもに一人当たり月額26,000円を支給予定)をもらった場合、どのような使い道を考えておられますか。(いくつでも)
Q33.「子ども手当」の使い道として、最も優先したい内容はどれですか。(ひとつだけ)



子ども手当は貯蓄以外にも、就学区分ごとに必要度が増す支出に活用したい意向が伺える

- 最も優先したい子ども手当の使い道を就学区分別にみると、就学区分が高くなるほど「子どもの将来のための貯蓄」を希望する割合が減少し、「日常の生活費に補てん」の割合が増加している。
- 未就学児は「子どもの保育費」、小学生は「子どもの習い事などの費用」、中学生は「子どもの学校教育費」「子どもの学校外教育費」を希望する割合が他の層よりそれぞれ高い。
- 世帯年収別では、世帯年収が低くなると「日常の生活費に補てん」の割合が高くなる傾向がみられる。

図表6-2. 第1子の就学区分別にみた最も優先したい「子ども手当」の使い道



図表6-3. 世帯年収別にみた最も優先したい「子ども手当」の使い道

